

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、
当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和5年10月23日

国立大学法人宮崎大学

契約担当役 理事 佐藤 一仁

◎調達機関番号 415 ◎所在地番号 45

○第2号

1 調達内容

(1) 品目分類番号 14

(2) 導入計画物品及び数量

情報ネットワーク基幹システム 一式

(3) 調達方法 借入

(4) 導入予定時期

令和6年7月以降

(5) 調達に必要とされる基本的な要求要件

- A. 本システムは、基幹ネットワークシステム、リモートアクセスシステム、セキュリティ対策システムから構成される。
- B. 基幹ネットワークシステムは、大学のネットワークを制御する40Gbps対応のL3スイッチとファイアウォールを導入し、センタールータ型の構成とする。
- C. リモートアクセスシステムは、学外ネットワークに接続された端末から学内ネットワークに接続する情報システムおよび本学が契約するクラウドサービスに安全に接続できるシステムとする。また、利用者認証はSSOに対応しアカウントハッキング対策として多要素認証とする。
- D. セキュリティ対策システムは、本学ネットワークに接続する端末のマルウェア感染を防ぐNGAV機能を有するウイルス対策ソフトと、万が一マルウェア等に感染した際に原因の究明と対策を行うEDRソフトを導入する。また、学内ネットワークの通信状態を可視化し、既知に留まらず未知の脅威を早期に検知し対応できるNDRシステムや、DNSレイヤで不正サイトへの接続遮断を可能とするシステムも検討する。

2 資料及びコメントの提供方法

上記1(2)の物品に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

(1) 資料等の提供期限 令和5年11月24日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

(2) 提供先 〒889-2192

宮崎市学園木花台西一丁目 1 番地

国立大学法人宮崎大学財務部

経理調達課 黒木 高德 電話 0985-58-7574

3 説明書の交付 本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

(1) 交付期間 令和 5 年 10 月 23 日から令和 5 年 11 月 24 日まで。

(2) 交付場所 上記 2(2)に同じ。

4 説明会の開催 本公表に基づく導入説明会を開催する。

(1) 開催日時 令和 5 年 10 月 26 日 11 時 00 分

(2) 開催場所 宮崎大学木花キャンパス事務局 3 階会議室

5 その他 この導入計画の詳細は導入説明書による。

なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6 Summary

(1) Classification of the products to be procured : 14

(2) Nature and quantity of the products to be rent : Information Network Backbone System 1 Set

(3) Type of the procurement : Rent

(4) Basic requirements of the procurement :

A. This system consists of a core network system, a remote access system, and a security system.

B. The core network system will be a center-router type configuration with a 40 Gbps supporting L3 switch and firewall that will control the campus network.

C. The remote access system will be a system that allows terminals connected to the off-campus network to securely connect to the information system connected to the on-campus network and to a cloud service contracted by the university. User authentication will be SSO-compliant and multi-factor authentication.

D. The security system will include antivirus software with NGAV functionality to prevent malware infection of terminals connected to the campus network, and EDR software to investigate the cause and take countermeasures in the event of a malware infection. We will also consider an NDR system that can visualize the communication status of the campus network and detect and respond to known and unknown threats at an early stage. In addition, we will also consider systems that enable the blocking of connections to unsafe sites at the DNS layer.

(5) Time limit for the submission of the requested material : 17:00 24 November, 2023

(6) Contact point for the notice :

Takanori Kurogi, Procurement Section, Accounting Division, National University Corporation University of Miyazaki, 1-1 Gakuen Kibana-dai Nishi Miyazaki-shi 889-2192 Japan, TEL 0985-58-7574